

JALグループ統合報告書「JAL REPORT 2026」を公開

～企業価値の向上を通じた「JAL Vision 2035」実現へのプロセスをお伝えします～

JALグループは、2026年8月31日、統合報告書「JAL REPORT 2026」(2026年3月期)をWebサイト上で公開しました。(全編データ:<https://www.jal.com/ja-jp/sustainability/report/>)

本書では、「JAL Vision 2035(*1)」の実現に向け、培ってきた人的資本や社会・関係資本を原動力とした事業ポートフォリオ変革の具体策と、社会価値の創出を通じて持続的に企業価値を向上させていくプロセスを全編にわたってお伝えしています。

(*1)2026年3月2日付プレスリリース | 新たな成長戦略である「JALグループ経営ビジョン2035」を策定

<https://press.jal.co.jp/ja/release/202603/009390.html>



【今年度の主なポイント】

- **企業価値向上に向けた経営トップの「メッセージ」**
CEOメッセージでは、自身の経験や想いを交えながら、JALグループが大切にしている価値観や長期ビジョン、そして価値創造ストーリーについて自身の言葉でお伝えしています。
- **「OUR DNA」を基盤とした新たな価値創造プロセスの体系化**
「OUR DNA」(JALフィロソフィ/安全を支え最高のサービスを生み出すプロフェッショナリズム/変革・挑戦文化)を起点に、事業を通じて独自の価値「OUR VALUE」を生み出し、「JAL Vision 2035」の実現へと至る道筋を「価値創造プロセス」として一目で分かるよう体系化しました。
- **「7つの重要課題(新マテリアリティ)」と事業戦略の連関を可視化**
社会のサステナビリティ課題を「リスク」と「機会」の両面から捉え直し「7つの新マテリアリティ」を特定。それぞれに対し、KPIや責任部門(マテリアリティオーナー)、マテリアリティと事業戦略との関係を具体的に提示することで、各マテリアリティの解決に向けた戦略を分かりやすく可視化しました。

今後も幅広いステークホルダーの皆さまとのより良い対話に向けて、経営方針・戦略や最新の状況をご理解いただけるよう、情報開示の質向上に努めてまいります。

以上